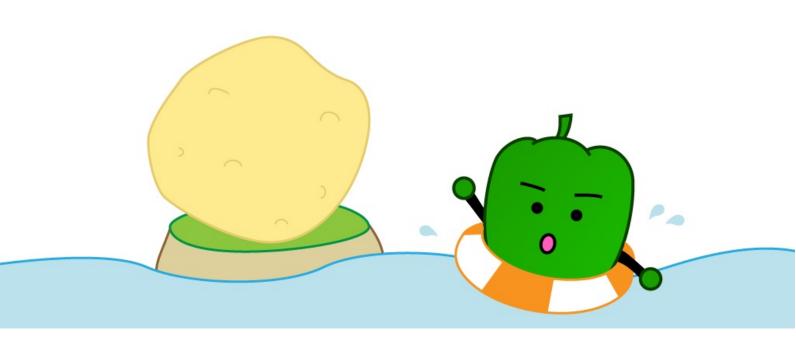
# ピーマン戦隊物語第10話

## ピーマンとジャガイモのしま





### グリーン

つよくなるために、 たびをはじめたゆうしゃ。 ほのおのつるぎで、てきとたたかうぞ!



ちしきがほうふで、 みんなにアドバイス。 わるいやつはハートのやでおしおきよ♪





ひっさつわざは、かいてんハンマーだ!



### とうがらじぃー

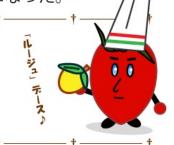
まほうつかいのせんにんさま。 まほうのバリアで、こうげきをはねかえすぞ!



ひとりで旅をしていたピーマン勇者「グリーン」は、 おおくのモンスターとのたたかいに苦戦していた。 そんなとき、ピーマンの仲間たちにピンチをたすけてもらう。

「グリーン」は、その仲間「レッド・イエロー・とうがらじぃー」と一緒にピーマン戦隊として、旅をつづけることになった。

「トマトの街」で出会った「ルージュ」と供に やま 山からたくさんの「まいうーの実」を持ち帰った ピーマン戦隊。「ルージュ」のお店でひと休み♪



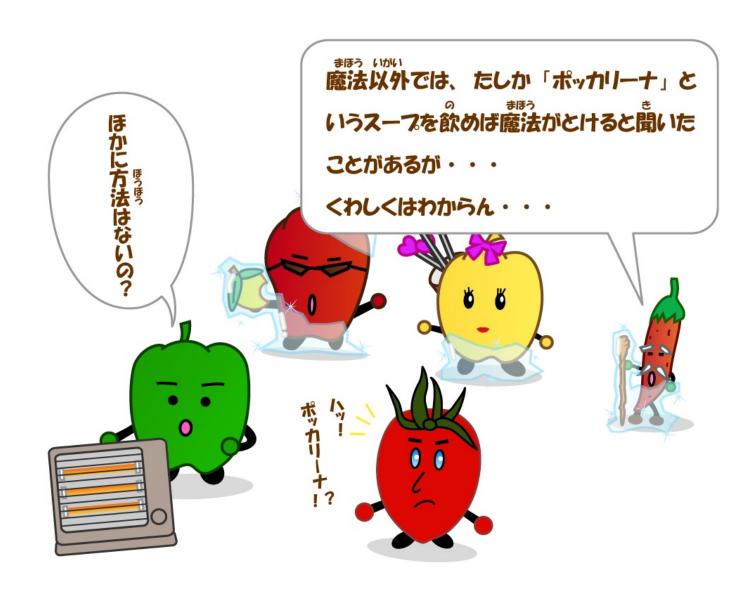


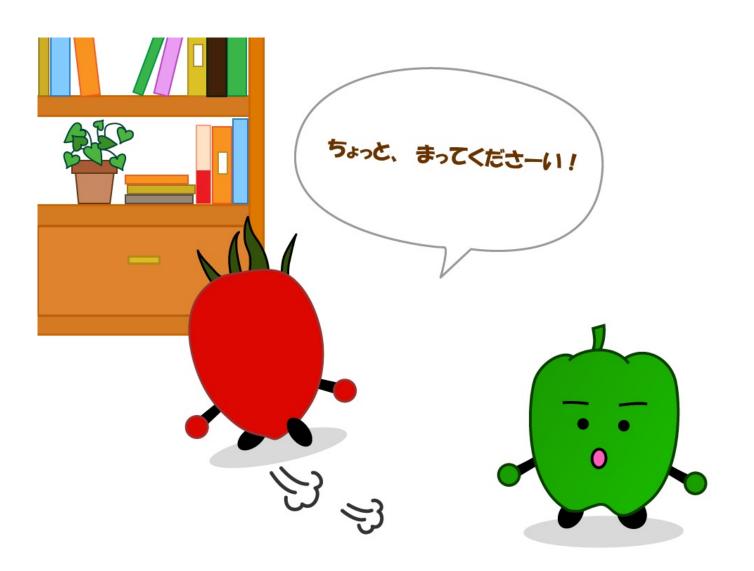
そこへこっそりついてきた、アイスプラントの妖精「ぷっちー」の魔法で「レッド・イエロー・とうがらじぃー」が凍ってしまう。 ・最大のピンチをむかえたピーマン戦隊!どうする!!! 無理じゃ・・・

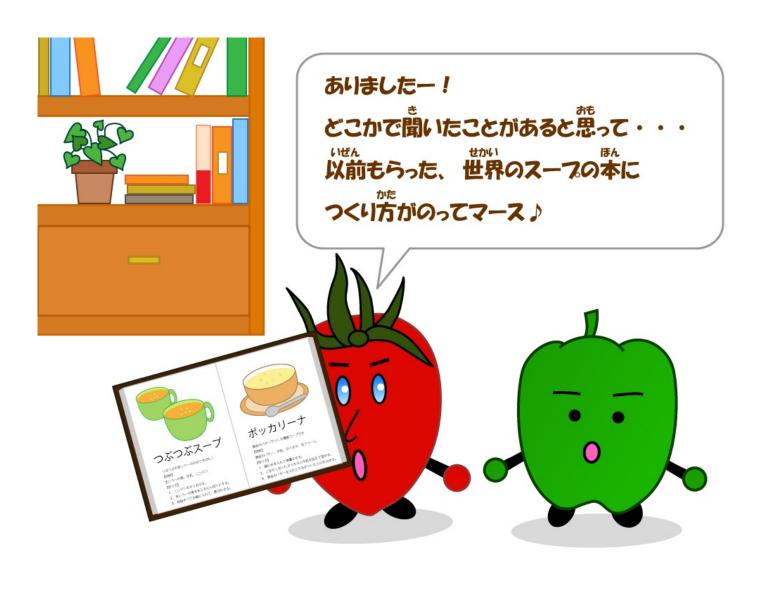
これは魔法の氷。

「トケール魔法」でしかとけない・・





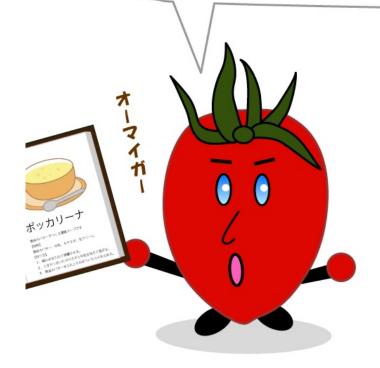




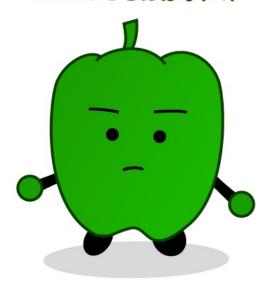
# されでつくれマースよ! やったー 世界のスープ Soup Resipe

### たいへんデース!

なんと材料に「黄金のバター」が必要デース!

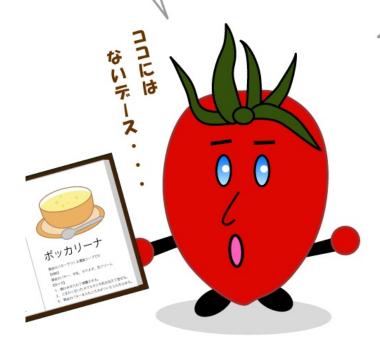


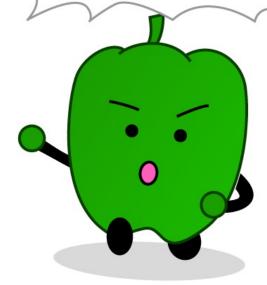
おうごんのバター? それってここにはないの



北の方角にある「ジャガイモの島」 でしか手にはいらないデース。

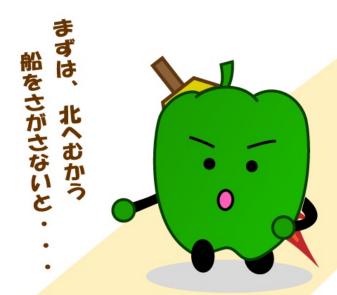
> よし! ぼくが黄金のバターをとりにいくよ!







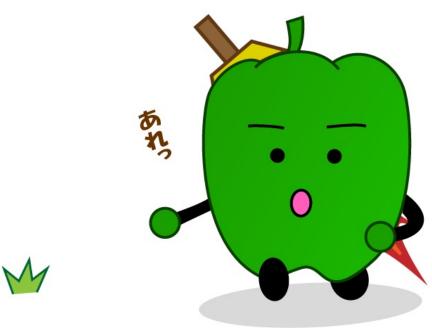
こうしてグリーンは、 ひとりで「ジャガイモの島」へむかったのでした。







しばらく歩いていくと、 グリーンは 1 艘の船をみつけました。





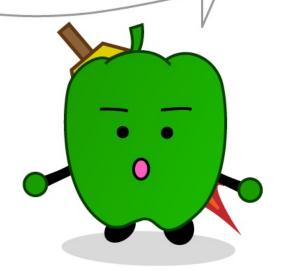




どうした! こんなところで。

> ジャガイモの島へ行きたくて <sup>Sta</sup>を探しているんだけど・・





そっかー けま 今からオニオンの谷へ帰る ところだったが連れてってやるよ





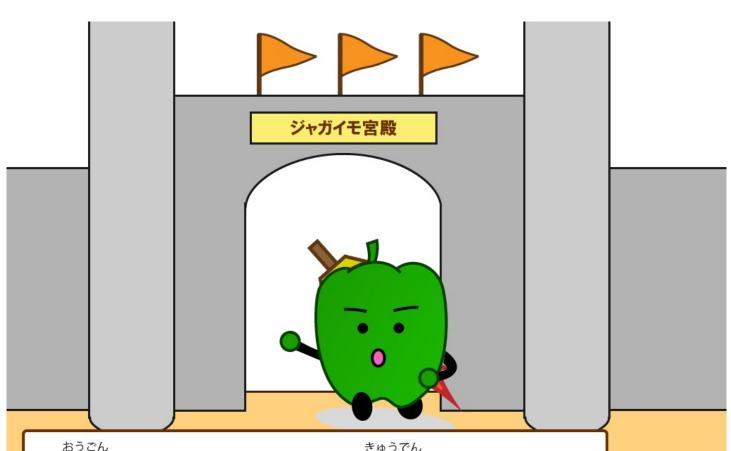










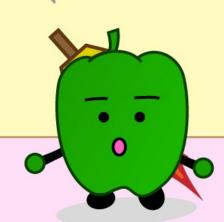


<sup>きゅうでん</sup> 「黄金のバター」はジャガイモ 宮殿 にあるようです。 それなら、宮殿 にいってわけてもらおう! まされ 黄金のバターを すこ 少しわけてください。 明日の晩餐会の料理に使いますの・・・

多くの方が来られるのでたくさんのバターが

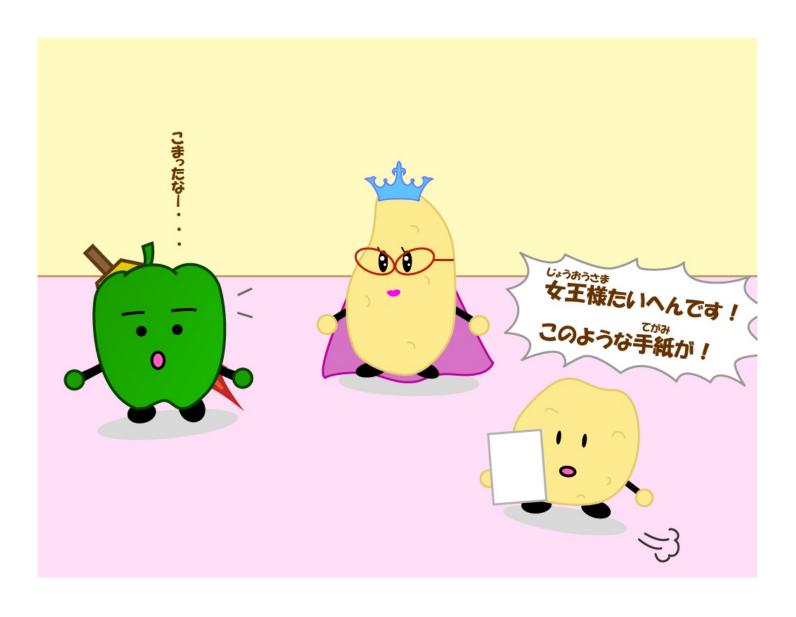
必要ざますよ!

あたなにわけるバターはございませんわ!





じょうおう:メークイン



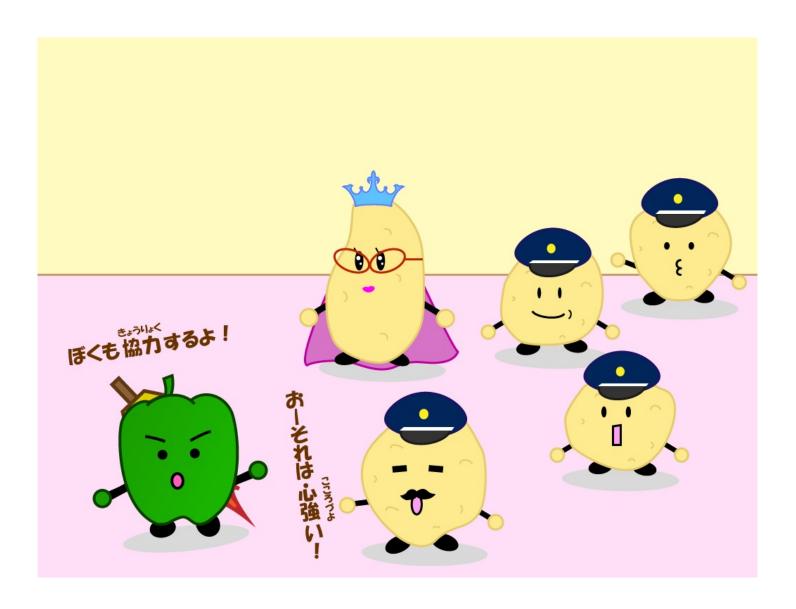
## ジャガイモ宮殿の諸君

今夜、そなたたちがもっている 今夜、そなたたちがもっている 「黄金のバター」を 「大きなのがすべていただく! わたしがすべていただく! 覚悟しておけ。











### ジャガイモのはなし

だいす

ポテトチップスやフライドポテトなど、みんなが大好き なおやつに使われているジャガイモ!

ひんしゅ だんしゃく よくみかける品種が「男爵」と「メークイン」。

だんしゃく しょっかん

「 男爵 」はホクホク 食感 なのでコロッケやポテサラに、

「メークイン」は煮崩れしにくいのでカレーやシチュー

にむいているんだよ♪



#### ピーマンとジャガイモのしま

ピーマン戦隊物語第10話

http://p.booklog.jp/book/81363

【バックナンバー】 第9話「<u>ピーマンとアイスプラントの妖精</u>」 第8話「ピーマンとトマトの街」

【オニオンブラザーズが登場する話】 第4話「<u>ピーマンとオニオンの谷</u>」 スピンオフ「アニキVSおやぶん」

著者:itazo

著者プロフィール: <a href="http://p.booklog.jp/users/shokurepe/profile">http://p.booklog.jp/users/shokurepe/profile</a>

ホームページ

食楽レシピ: http://www.shokurepe.com/

感想はこちらのコメントへ http://p.booklog.jp/book/81363

ブクログ本棚へ入れる http://booklog.jp/item/3/81363

電子書籍プラットフォーム:ブクログのパブー(<u>http://p.booklog.jp/</u>)

運営会社:株式会社ブクログ